

100<sup>th</sup>

芝浦工業大學

100th ANNIVERSARY  
Established 1927

～未来を担う学生のために～

# Giving to SIT

ご支援のお願い



心ばかりの返礼品をお贈りします。

SHIBAURA GIFT



# 未来を担う学生のために

芝浦工業大学は1927年に有元史郎により創立され、「社会に学び、社会に貢献する技術者の育成」を建学の精神とし、長い歴史のなかで10万名を超える卒業生を輩出してまいりました。

大学の施設、活動の充実に向け、2021年より開始しました返礼品付き寄付制度「SHIBAURA GIFT」は、おかげさまで大変ご好評をいただき、皆様から多くのご寄付をいただきました。改めまして御礼を申し上げます。

創立100周年を見据えた2026年度の重点施策テーマは、改革路線の継続による組織運営体制の見直し・強化、学校法人の発展を持続可能とする盤石な財政基盤の確立、各学部における改組・定員増等の具体的な検討の継続、教育研究改革及び学生支援、大宮キャンパス整備事業の遂行、更に駅伝プロジェクトの推進などであり、2026年度も引き続き、これらの実現に向け経営資源の戦略的な選択と集中を進めます。

特にキャンパス設置後60年を迎える大宮キャンパスでは、2025年12月に新校舎が完成し、2期工事であるカフェテリア棟の建設工事を進めております。皆様からのご寄付を引き続きお願い申し上げます。

本法人では、学生がより豊かなキャンパスライフを送れるように努めてまいります。未来を担う学生のために、皆様の温かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



学校法人芝浦工業大学  
理事長 鈴見 健夫



芝浦工業大学  
学長 山田 純



## 理工系グローバル大学への飛躍を目指して

学びの  
さらなる  
高みへ

アジア工科系大学トップ10を目指した教育環境の整備  
グローバル化推進への取り組み

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

大宮キャンパス施設整備資金 ..... 3ページ

有元史郎グローバル化推進支援資金 ..... 4ページ

課外活動を通じた、学生個々人の成長や人間性の向上

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

課外活動等支援寄付 ..... 5ページ

理工系女子学生・地方学生の拡充強化

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

女子の修士・博士進学支援資金 ..... 6ページ

地方学生支援による、全国型大学への展開

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

地方学生支援資金 ..... 6ページ

学生の自主的な学びの支援

創立100周年記念事業 100th Anniversary Project

SITスタートアップ・ベンチャー起業支援募金 ..... 7ページ

災害学生ボランティア募金 ..... 7ページ

想いを  
永遠に

大講義室座席プレート・銘板へのご芳名刻印

プロジェクト募金 Project Funding

豊洲キャンパス 大講義室ネームプレート募金 ..... 8ページ

# 大宮キャンパス施設整備資金

10 億 円  
募集目標額

大宮キャンパスでは、キャンパスの再編計画が行われており、システム理工学部が2026年度に学科制から課程制に移行し、同学部の専攻分野において社会で要請される分野を拡充した課程・コースの設置に伴い、学生収容定員及び教員を増員する事から、その教育・研究に対応すべく9号館（創発棟）が2025年12月末に完成いたしました。2026年には、2期工事として体育館の跡地にカフェテリア棟（O-BASE）の建設を開始いたします。これは、ケヤキ並木からも見渡せるような開放的な建物であり、木造構造の平屋建てで、4面すべてがオープンな設計を計画しています。また、単なる食事の場ではなく学生や人が集まるコミュニティハブ（拠点）として整備するという位置づけです。2027年には3期工事として、バスターミナル周辺の整備を計画しております。

会社・団体で50万円以上、個人で10万円以上ご寄付をいただいた方のご芳名を寄付者銘板に刻み、末永く顕彰させていただきます。

## Concept Plan

### グリーンキャンパス

「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション（文部科学省）」および「SIT SDGs宣言およびロードマップ」に取り組み、さいたま市をはじめとする産学官等の地域連携強化を図る活動を通して、教育研究機関の社会貢献を具現化する環境を創生します。



企画構想図

- 【主なポイント】
1. 9号館（創発棟）：体育館、研究室、研究施設、地域健康増進センター、産学官金連携コーナーを整備した複合建物が2025年12月に完成しました。
  2. カフェテリア棟（O-BASE）：学生ラウンジ、食堂、生協、学生相談室などを新設します。
  3. エントランス：アプローチ道路の安全性確保と地域との共生に資するエントランスゾーンを整備します。
  4. 森の復興：自然と人が共生し、サステナブルで環境に配慮した「グリーンキャンパス」を目指します。

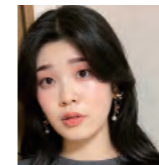
寄付サイトはこちら



# 有元史郎グローバル化推進支援資金

3 億 円  
募集目標額

創立者有元史郎の名をつけた本資金を活用し、学生が世界に通用するグローバル理工系人材としてのスキルを身につけられるよう、オンラインやDXも活用して学びの機会を提供します。英語による授業・研究指導で学士の学位を取得できる「先進国際課程」、システム理工学部を設置されている海外留学を必修とする「国際プログラム」をはじめ、そのほかにも学生が参加できる国際交流プログラムの拡充を図るとともに、英語開講科目をより一層充実させることで、留学生の受け入れ拡大にも注力し、有元史郎の言葉にある「実用的な技術と知識を併せ持って技術立国を担う技術者」の育成に注力いたします。



横田 知里

システム理工学部  
機械制御システム学科3年

国際プログラムの制度を利用して休学なしで、スウェーデン王立工科大学に半年間交換留学させていただきました。まったく異なる文化や生活に長期間滞在するという経験を経て、英語力の向上や外国人の方と交流を深めることができました。何より、自分の責任で主体的に動くことの大切さや楽しさを現地の人から学ぶことができました。担任の先生や国際部の方、現地の先生、家族、そして友達などたくさんの人に助けられたおかげもあり、楽しい留学生活にすることができました。



永森 美緒

デザイン工学部  
デザイン工学科3年

私は学部1年生時に、タイでのグローバルPBLに参加しました。言語の壁や文化の違いなど、さまざまな困難がありましたが、実際に現地へ行き現地の人々と触れ合いながら取り組んだことで、私にとって非常に心に残る貴重な経験となりました。また、大学のプログラムを活用し、語学研修や1年間の交換留学にも参加しました。私の夢であった「海外とのつながりをもつこと」を、大学生でありながら実現できたのは、これらのプログラムのおかげです。

## Topics

### グローバル化の取り組み

GTI (Global Technology Initiative)  
コンソーシアムの活動

東アジアを中心に大学・企業の連携を強化し、教育の質の向上、人材の育成、国際共同研究の推進に努めていきます。



SIT ASEAN  
サテライトオフィスの開設

ASEAN地域の大学や高校との交流を一層深め、正規留学生の受け入れを中心としたグローバル事業拡大のため、SIT ASEANサテライトオフィスをタイ、マレーシア、インドネシアに開設いたしました。



グローバル PBL  
(Project Based Learning (問題解決型授業)) の促進

参加学生は協定校の学生と協力し、専門分野に関連したテーマを対象とした課題解決に取り組みます。約1-2週間で留学生も含むチームと英語で議論し、一定の成果を出すことを目指す、芝浦工業大学独自の特色あるプログラムとして今後も推進していきます。



寄付サイトはこちら



## 課外活動等支援寄付

本学の課外活動である体育会・文化会に所属する各団体の活動に対し、寄付を通じて資金援助ができます。特定の団体を指定していただくことで、その強化費や合宿所、練習場の整備費用、物品購入費や修繕保守費などに活用します。使途がない場合は体育会・文化会所属団体への補助金に充当します。

### 体育会



硬式野球部/ボクシング部/準硬式野球部/ラグビー部/弓道部/ソフトテニス部/女子バスケットボール部/ハンドボール部/軟式野球部/空手道部/自動車部/山岳部/剣道部/男子バスケットボール部/スキューバダイビング部/アーチェリー部/柔道部/バレーボール部/硬式庭球部/アメリカンフットボール部/バドミントン部/卓球部/少林寺拳法部/ライフル射撃部/ワンダーフォーゲル部/サッカー部/ヨット部/陸上競技部(短距離ブロック)/駅伝部/ゴルフ部/Formula Racing

(2026年4月現在)

### 文化会



写真部/音楽部(メンネルコール)/美術工芸部/無線研究部/軽音楽部/ギターアンサンブル部/ミュージックファミリー部/交響吹奏楽団/S.R.D.C.(ロボット開発)/サイクリング部/Team Birdman Trial(鳥人間)/軽音楽同好会/ロボット遊交部からくり/茶道部/囲碁サークルSIT/FM放送技術研究会(FM芝屋)/英語部(E.S.S.)/芝浦宇宙航空研究開発部(SHARXS)/アカベラサークルNew Tone/JAZZ研究会

(2026年4月現在)



芝浦工業大学では2027年の創立100周年記念事業として「箱根駅伝」への出場を目指しています。2025年に徳本一善監督を招聘し、予選会では過去最高の18位を記録するなど、本選出場まであと一歩のところまで迫っております。本学駅伝部の応援を宜しくお願いします。

©月刊陸上競技

### Thank You Message

#### 学生より感謝の気持ちをこめて



小野 龍汰

工学部電気電子工学課程先端電子工学コース2年  
文化会交響吹奏楽団 団長

私たち「しばすい」を温かくご支援いただき、誠にありがとうございます。本楽団は、年3回のコンサートをはじめ、本学校友会総会での演奏など、学生が主体となって活動しております。今年度は、アンサンブルコンテストにも挑戦するなど、活動の幅を広げてまいりました。部員数も年々増加しており、10月に開催した定期演奏会では、昨年より約100名多くの方にご来場いただきました。これからも本楽団への変わりぬくご支援とご声援を賜りますよう、よろしくお願いたします。



山根 琉生

工学部材料工学科3年  
自動車部 主将

いつも私たち自動車部をご支援くださり、誠にありがとうございます。自動車部は全日本学生自動車連盟の主催する全日本学生ジムカーナ選手権大会で優勝を目指し日々活動しております。昨年は全日本で優勝をすることはできませんでしたが、全関東学生ジムカーナ選手権大会では優勝を収めることができました。このような結果を残すことができたのも皆様の支援のおかげでございます。今後も全日本優勝という目標を胸に部員一同精進してまいりますので、これからも自動車部の応援の程よろしくお願いたします。

寄付サイトはこちら



## 女子の修士・博士進学支援資金

「未来を担う理工系女性技術者の育成」のため、2023年度大学院入学者から成績優秀な女子入学者へ奨学金として給付します。日本における工学系分野の女子学生比率は世界と比較しても低水準です。

「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、2027年の創立100周年には、女子学生比率30%以上、大学院進学率60%へ引き上げることを目標としています。女子生徒の理工系進学を支援し、大学院進学率の向上を目指します。



### 大学院修士課程進学奨励給付奨学金

学科推薦で理工学研究科に進学し、その中で学業成績が優秀な学生を対象に奨学金を給付しており、各学科等成績1位の女子学生に年額30万円を給付します。



### 大学院博士(後期)課程給付奨学金

修士課程から引き続き博士(後期)課程に進学し、十分な研究業績がある学生を対象に、学費を全額免除または半額免除する奨学金を給付しています。

## 地方学生支援資金

近年、首都圏の大学の「ローカル化」が進み、学生の出身地の多様性が失われつつあります。「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、地方からの入学者比率を現在の18%から創立100周年の2027年度までに25%以上にすることを目標としています。今回の奨学金給付により、全国型大学への展開と全国で活躍する卒業生の輩出を推進し、持続的な大学の発展と地方創成への一助を目指します。



### 朝日に輝く奨学金

一都六県以外在住で一般入学者選抜前期日程(A方式・B方式)もしくは大学入学共通テスト利用(前期)で所定の成績基準を満たした者300名程度を対象に、入学後4年間で最大440万円の減免を行います。



寄付サイトはこちら



寄付金使途	各種奨学金の原資
募集期間	2022年4月～2028年3月 女子の修士・博士進学支援資金
募集期間	2023年4月～2028年3月 地方学生支援資金

## SIT スタートアップ・ベンチャー起業支援募金

3 億円  
基金  
目標額

本学の研究力強化と社会課題の解決に向け豊洲キャンパス本部棟10階に「ベイエリア・オープンイノベーションセンター (BOiCE)」を開設し、2026年度には大宮キャンパス創発棟2階に「Green & Clean Healthcare Open Innovation Center (G・CHOICE)」を開設いたします。ここでは、研究成果による新事業や大学発ベンチャー<sup>※1</sup>の創出に取り組んでいます。2016年度から毎年開催している芝浦ビジネスモデルコンペティション (SBMC) を通じた学生の起業家精神 (アントレプレナーシップ) を育てる取り組みと合わせ、イノベーションを通じた社会への一層の貢献を目指しています。本学は理工系大学としての知見を活用しながら、これら組織の運営とSBMCを通じ、アントレプレナーおよびアントレプレナーの活躍の場であるベンチャーの育成を推進していきます。この募金は、アントレプレナーシップ教育、起業または起業支援のための研修、学生や教員などによる大学発スタートアップ<sup>※2</sup>やベンチャーの事業化に向けた試作や市場調査、ベンチャー設立・運営のための支援などに活用します。

本募金に10万円以上のご寄付をされた方には、大学発スタートアップ企業・ベンチャー企業にさらなるご支援が可能になった際にお声がけをさせていただきます。

※1 ベンチャー 既存のビジネスモデルをベースに収益性の向上や売上を増大し事業を拡大していく組織

※2 スタートアップ 今までにないイノベーションを起こし、新しいビジネスモデルを手探りで構築し、IPO (新規公開株式) を目指す組織



第10回SBMC受賞者たち

### 芝浦ビジネスモデル コンペティション (SBMC)

2026年に第11回を迎える新しいアイデアやビジネスモデルを競う学生向けの大会です。



BOiCEインキュベーションスクエアの様子

### ベイエリア・オープン イノベーションセンター (BOiCE)

センターに整備されたコワーキングスペースやシェアオフィスは大学発ベンチャー育成にも活用。

## 災害学生ボランティア募金

2023年にトルコシリア地震が発生し、2024年の元日には日本で能登半島地震が発生しました。本学でも義援金の送付といった支援をしておりますが、災害時に学生が被災地に行ってボランティアとして活動することを積極的に支援したいと考えています。いただいたご寄付は学生の被災地への交通費や現地での活動費に使われます。



寄付サイトはこちら



寄付金使途 スタートアップ・ベンチャー起業支援

募集期間 2023年4月～2028年3月 SIT スタートアップ・ベンチャー起業支援募金

寄付金使途 ボランティア活動支援

募集期間 2023年4月～2028年3月 災害学生ボランティア募金

## 豊洲キャンパス 大講義室ネームプレート募金

ビジネスと暮らしが融合する産業創造の新拠点として注目のエリア「豊洲」に、2006年に誕生したのが豊洲キャンパスです。2022年に本部棟を竣工し、整備が完了いたしました。豊洲キャンパスの完成を記念して、大講義室の座席 (前面) に、ご寄付いただいた方のご芳名をプレートに刻印し、未永く留めさせていただきます。いただいたご寄付は大講義室のスクリーン、プロジェクターといった施設・設備の整備に使わせていただきます。



豊洲キャンパス大講義室の座席と座席芳名プレートのイメージ

### 対象

期間中に10万円以上ご寄付いただいた方  
※個人・卒業生団体を対象とさせていただきます。

### 期間

2023年4月1日から満席になるまで  
※上限席数に到達次第終了となります。

### 座席

520席  
※先着順となります。※お一人さまにつき1席までとなります。

### 場所

豊洲キャンパス 交流棟6階大講義室

### 寄付後の流れ

プレートの記載内容をご寄付後、郵便葉書にてやり取りいたします。



## 顕彰制度

ご寄付を賜りました皆様に感謝の気持ちをこめて

### ■ 創立100周年記念事業募金にご寄付いただいた方への礼遇

礼遇について	個人	会社・団体
銘板へのお名前の記載	10万円以上	50万円以上
特別銘板へのお名前の記載	100万円以上	500万円以上
教室、スペースへの命名権（ネーミングライツ）	1,000万円以上	個別にお問い合わせください

#### 寄付者銘板等への顕彰



銘板

本学に多大なるご厚情をいただいている皆様のうち、寄付金額（累計）により、個人様・法人様・団体様のご芳名を寄付者銘板（豊洲キャンパス本部棟1F）に刻み、未永く顕彰させていただきます。

#### 教室、スペースへの命名権（ネーミングライツ）



阿出川シアター

本学の教育研究環境を向上させることおよび施設等を有効活用するため、豊洲キャンパス内施設のネーミングライツの趣旨にご賛同いただける個人・団体を募集しています。豊洲キャンパス内施設の名称に法人名、ロゴ、愛称などを付けることができます。

### ■ 特別名誉賛助員・名誉賛助員・特別名誉賛助員・名誉賛助員

各種寄付の累計額を基にご寄付いただいた方へ名誉称号をお贈りしております。

称号	称号対象となるご寄付の累計額		特典
	個人	会社・団体	
特別名誉賛助員	5,000万円以上	—	称号記の贈呈 銘板へのお名前記載 本学行事へのご招待
名誉賛助員	1,000万円以上	—	
特別名誉賛助員	300万円以上	5,000万円以上	
名誉賛助員	100万円以上	1,000万円以上	

## 遺贈について

ご自身の大切な財産を本学の発展、学生たちの支援に役立てていただくことができます。本学に遺贈していただいた場合、その財産は非課税資産となり、相続税を軽減することができます。また、ご相続人がおられず特別なご指定もない場合、その被相続財産は国庫に帰属することになります。ご関心のある方は、募金課までご連絡ください。

### 遺贈による寄付の流れ



※1. 遺言書作成に関する提携信託銀行へのご相談は無料ですが、遺言書の作成、保管、執行などにつきましては、提携信託銀行所定の手数料・報酬が必要になります。詳細は提携信託銀行にお問い合わせください。

※ 不動産等、現金以外での寄付の取り扱いについて  
個別にご検討いたしますので、まずは募金課までご相談ください。

### ■ 遺贈寄付の活用分野と寄付者顕彰について

#### ご寄付の活用について

ご意志にしたい、ご寄付は学校法人芝浦工業大学の発展、教育研究活動に大切に活用させていただきます。

#### 寄付者顕彰について

遺贈をはじめとする本学への寄付の累計額が100万円以上に達しますと「学校法人芝浦工業大学名誉賛助員」等の対象となります。

# 税制上の優遇措置について

芝浦工業大学への寄付金は、寄付金控除の対象となります。

## 法人の場合

法人が本学へご寄付された場合、法人税法上、支出した寄付金を損金に算入することが認められています。損金算入にあたっては、寄付金全額を損金算入できる「受配者指定寄付金」と、一定額まで損金算入できる「特定公益増進法人に対する寄付金」があります。いずれも専用の申込用紙がございますので、ご利用の場合には募金課までお問い合わせください。

## 個人の場合

東京都江東区在住の課税される  
年間所得金額が500万円の方の場合。



寄付金

20万円

確定申告

メリットの大きい方を選択

### 税額控除方式

$$\left( \begin{array}{c} \text{寄付金額} \\ 20\text{万円} \end{array} - \begin{array}{c} \text{限度額} \\ 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{c} \text{控除率} \\ 40\% \end{array} = \begin{array}{c} \text{控除額} \\ 79,200\text{円} \end{array}$$

所得税率に関係なく、減税額は直接所得税より控除（所得税額の25%が限度）

### 所得控除方式

$$\left( \begin{array}{c} \text{寄付金額} \\ 20\text{万円} \end{array} - \begin{array}{c} \text{限度額} \\ 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{c} \text{控除率} \\ 20\% \end{array} = \begin{array}{c} \text{控除額} \\ 39,600\text{円} \end{array}$$

課税される年間所得金額に応じ、5～45%の段階  
所得金額に応じた税率を掛けて控除が決定

+

### 住民税の控除

お住まいの地域により最大10%（都道府県、市区町村分を合わせて）の住民税控除が受けられます。

$$\left( \begin{array}{c} \text{寄付金額} \\ 20\text{万円} \end{array} - \begin{array}{c} \text{限度額} \\ 2,000\text{円} \end{array} \right) \times \begin{array}{c} \text{住民税控除率} \\ \text{最大10\%} \end{array}$$

控除率	対象自治体
4%	東京都 埼玉県 千葉県
6%	江東区 さいたま市 柏市

東京都(4%)と江東区(6%)の合計で10%

※寄付金控除を受けるには確定申告が必要となります。詳しい条件などはお住まいの地域を管轄する税務署等へご相談ください。

## インターネットからのご寄付について

芝浦工業大学への寄付は、インターネットからのお申し込みが便利です。クレジットカード決済のご利用が可能です。

SHIBAURA GIFT

芝浦工業大学寄付サイト

スマートフォンからも寄付できます。

<https://www.shibaaura-kifu.com/>



## 振込用紙によるご寄付について

添付の寄付申込書兼払込取扱票を使用し、お振込ください。

振込用紙表面記載の指定銀行・ゆうちょ銀行でのお振込は振込手数料が無料となります。1万円からありがたくお受けいたします。

(返礼品のお取り扱いは、インターネットからの寄付のみとなります)

【ゆうちょ銀行口座記号番号】

00110-0-172130

【指定銀行口座番号】

みずほ銀行	浜松町支店	普通預金	8025010
三井住友銀行	柏支店	普通預金	9203550
三菱UFJ銀行	田町支店	普通預金	2134884

遺贈ほかご寄付に関するご相談、芝浦ギフトへの出品にご協力をいただける方は、下記までご連絡をお待ちしています。